

http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html

# 第25回 参議院議員通常選挙

# 市医連推薦候補、W当選

# 福岡市医連ニュース

福岡市医師連盟  
福岡市早良区  
百道浜1-6-9  
委員長 長柄 均

## 当選

全国比例区



羽生田 たかし 氏

福岡県選挙区



松山 まさじ 氏

## 「今回の選挙戦を振り返る」

7月4日(木)に公示、7月21日(日)に投票された参議院議員通常選挙は、自民、公明の与党両党で、改選定数の過半数を超える議席を確保し、引き続き安定した政権運営の下、政治を進めていくこととなり、安倍政権のこれまでの実績に一定の評価が示される結果となった。

比例区・自民が自民党獲得議席19議席中16位、医療関係団体の組織内候補では3番手での当選となり、松山まさじ氏(福岡県選挙区・自民)は、他の候補者には大差をつけトップで当選を果たした。(裏面「開票結果」参照)

税率10%への引き上げの是非、年金制度、改憲などが争点となったが、全国的に低投票率のなか、福岡県では、投票日前日から断続的に降り続いた大雨が影響したとみられ、投票率42.85%と過去最低を記録した。

日本医師連盟組織内候補として、6年前に25万票近くを得票し党内6位で初当選を果たした羽生田氏は、今回の選挙においても「高位当選」「医療関係団体組織内候補者の中でのトップ当選」を目標に出馬を決意した。今回の選挙戦は、社会保障分野の財源確保の見通しが厳しさを増す中、令和初となる来年度の診療報酬改定までに、日医連が組織内候補の得票数を通じて「医師の政治力」を示すことができるとして得票数が注目されていた。しかしながら、羽生田氏は2回目の当選を果たしたものの、得票数、党内順位は初当選時より大きく下回ったことにより、診療報酬改定に少なからず影響を及ぼすことが予想される。

羽生田氏は1期目にして、厚生労働委員長や医師の働き方改革プロジェクトチーム座長等要職を歴任し、医療界の悲願であった「成育基本法」の成立に大きく貢献した実績を掲げ、

①安心して暮らせる地域の創世、②安心・安全な医療の実現、③患者さん中心の医療・介護、④被災地の方々の健康保持・増進の4つを柱とし「全ての人にやさしい医療・介護」をキャッチフレーズに、選挙戦を戦い抜いた。本連盟においても、日本医師連盟・福岡県医師連盟が推薦を決定したことを受け、早い段階より支援活動を開始した。

松山氏は、春の福岡県知事選挙で保守分裂となった影響も懸念されていたが、自民党の国会議員、県議、市議等が組織戦を展開し、前一億総活躍担当大臣としての実績を前面にアピールし、自民党支持層を着実に固め、見事トップ当選を果たした。

国政選挙として24年振りに投票率が50%を割り込んだこの度の参議院選挙の低投票率は「国民の声」、「政治不信の表れ」とも捉えられ、政府・与党の今後の舵取りが注目される。我々医療者は、日本の医療保険制度が現在大変重大な局面を迎えていることを重く受け止めながら、国民の安全な医療に資する政策か、公的医療保険制度による国民皆保険制度は堅持できる政策かを判断基準として、与党自民党の政策を注視していく必要がある。

<http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html>

## 第25回参議院議員通常選挙開票結果

投票率 48.80% (前回54.70%)

### 福岡県選挙区(改選議席3)

### 全国比例区(自由民主党：獲得議席19)

	結果	連盟推薦	氏名	届出政党	新現元別	得票数
1	当選	○	松山 政司	自民	現	583,351
2	当選		下野 六太	公明	新	401,495
3	当選		野田 国義	立憲	現	365,634
4			河野 祥子	共産	新	171,436
5			春田久美子	国民	新	143,955
6			川口 尚宏	諸派	新	46,362
7			本藤 昭子	諸派	新	15,511
8			江夏 正敏	諸派	新	15,380
9			浜武 振一	諸派	新	14,586

	結果	連盟推薦	氏名	新現元別	得票数
1	当選		三木 亨	現	特定枠
2	当選		三浦 靖	新	特定枠
3	当選		柘植 芳文	現	600,189
4	当選		山田 太郎	前	539,566
5	当選		和田 政宗	現	288,080
6	当選		佐藤 正久	現	237,432
7	当選		佐藤 信秋	現	232,548
8	当選		橋本 聖子	現	225,617
9	当選		山田 俊男	現	217,619
10	当選		有村 治子	現	206,221
11	当選		宮本 周司	現	202,122
12	当選		石田 昌宏	現	189,893
13	当選		北村 経夫	現	178,210
14	当選		本田 颯子	新	159,596
15	当選		衛藤 晟一	現	154,578
16	当選	○	羽生田 俊	現	152,808
17	当選		宮崎 雅夫	新	137,502
18	当選		山東 昭子	現	133,645
19	当選		赤池 誠章	現	131,727



松山 まさじ 氏



羽生田 たかし 氏

参議院議員通常選挙  
を振り返って

福岡市医師連盟  
委員長 長柄 均

この度の選挙における皆様方の長期間にわたるご奮闘とご支援に深く感謝申し上げます。

日本医師連盟の組織内候補である羽生田たかし氏が、自由民主党の公認候補に決定されたことに伴い、福岡県医師連盟に続き、本連盟も昨年10月に推薦を機に閣下決定して以来、これまでの間、積極的に支援活動を展開して参りました。

昨年11月に福岡市長選挙が行われて以降、4月に福岡県知事・県議会議員・市議会議員を選出する統一地方選挙が実施され、息つくまもなく参議院議員通常選挙準備期間に突入したことから、得票数のバロメーターとなる羽生田たかしサポーター名簿の獲得については、前回参院選時を大きく下回る2万5千名程の署名獲得となりました。しかしながら、ポスター掲示や、その他支援グッズ配付依頼、過日開催されました福

岡ブロック総決起大会の際には多数ご参集をいただくなど、心温まるご支援ご協力を賜りましたことに改めて御礼申し上げます。

言うまでもなく、医療政策や診療報酬等は政治の場で議論され、その決定権は政府・与党にあります。従って、我々医療現場に直接関わる者は、常に政治へ参画する姿勢と、地方・国政を問わず、議員とのパイプを確保しておかなければなりません。

この度の選挙で当選された羽生田氏・松山氏のお二人におかれましては、国民の健康・福祉を最優先とする国民医療の確立に向け、必ずや国政において活躍されるものと確信しております。また、その為には、推薦議員と本連盟との信頼関係を更に強固なものとする事が重要であり、本連盟に課された使命であり責務であります。

最後になりましたが、国民医療の更なる充実・強化に向け、連盟員の皆様のより一層の団結と積極的なご支援・ご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。